



EDIUS Elite/Pro 7

EDIT ANYTHING

リリースノート

Software Version 7.20 (2013年9月)

www.grassvalley.com

機能追加

- Panasonic AVC-Ultra MXF ファイルのブラウズ、インポートに対応しました。
- SONY XAVC AVC-Intra ファイルのブラウズ、インポートに対応しました。
- Adobe After Effects プラグインブリッジに対応しました。2013年9月現在、以下のプラグインに対応しています。
 - GenArts Sapphire 6.16
 - Boris FX Final Effects Complete 6

更新履歴(不具合修正)

以下の不具合を修正しました。

- タイムコードが“12:00:00;00”をまたぐとバッチキャプチャができない。
- MPEG2 ファイル出力時に指定したビットレートでエンコードできない。
- 複数層のメニューを持つDVDを作成すると Disc Burner が強制終了する。
- XDCAM プロキシクリップをタイムラインで再生すると、音声ノイズが発生する。
- アルファカスタムマップでアルファビットマップをデフォルトの状態へ戻せない。
- レイアウターでグラフモードを選択すると EDIUS がフリーズする。
- XDCAM HD 35M で出力すると、出力映像の画質が低い。
- アルファ付の 23.98p クリップを静止画出力すると、出力した静止画ファイルが正しく表示されない。
- クリップ名に&が含まれていると、プレビュー画面にクリップ名が正しく表示されない。
- 量子化ビット数 32bit の AIF ファイルが再生できない。
- Windows 8 環境で JPEG2000MXF もしくは GXF ファイルへ出力すると EDIUS が強制終了する。

既知の不具合

スタビライザーの解析がバックグラウンドジョブとして処理される

| | |
|------|-----------------------------------|
| 現象 | スタビライザーの解析が常にバックグラウンドジョブとして処理される。 |
| 回避方法 | なし。 |

プロキシファイルを通常のクリップとして認識する

| | |
|------|---|
| 現象 | Bin でクリップを選択、「プロキシを作成」にてプロキシを作成した場合、その素材を別プロジェクトで読み込むとプロキシファイルも通常のクリップとして同時に読み込まれる。 |
| 回避方法 | なし。 |

制限事項

Windows 8.1 環境でビデオ編集ハードウェアを使用できない

| | |
|------|--|
| 現象 | Windows 8.1 環境でビデオ編集ハードウェア (STORM MOBILE, HDSPARK, HDSTORM) が使用できない(デバイスマネージャーで認識しない)。 |
| 回避方法 | 次バージョンのアップデータにて対応を予定しております。 |